

# 第 108 期 株主通信



TOAGOSEI

2020年1月1日から2020年12月31日まで

東亜合成株式会社

- 01 株主の皆様へ
- 03 特集：未来を創る！環境にやさしい製品
- 07 トピックス
- 09 セグメント別概況





代表取締役社長  
高村 美己志

### ポイント

- コロナ禍拡大の影響が続き社会経済活動は停滞。「新常態」への移行に伴い需要構造の変化が加速。
- 半導体や抗菌・抗ウイルス製品向けの出荷は好調。安全・安定操業とコスト削減に努め減益幅を圧縮。
- 2020年の年間配当金は1株当たり30円を維持。自己株式の取得を進め総還元性向は95.4%に。

### Q 当期(2020年12月期)の概況についてお聞かせください。

**A** 当連結会計年度(2020年1月1日から2020年12月31日まで)における世界経済は新型コロナウイルス感染症拡大の勢いは止まることなく、景気は一部の国において回復の兆しは見られましたものの、全般的に低調に推移しました。また、米国大統領選挙後の社会的混乱や米中覇権争いの激化などから先行きに対する不透明感が増しました。わが国経済は新型コロナウイルスの感染拡大が第3波を迎え、感染抑止と社会経済活動の両立に困難をきたしました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、自動車やエレクトロニクス関連製品の需要は、年後半に向けてコロナ禍前の水準に回復してきましたが、一方、製紙向けなどの回復は遅れ、需要構造に大きな変化が生じました。このような状況の下、当社

グループは、半導体関連や抗菌・抗ウイルス向け製品の出荷に注力するとともに、安全・安定操業の維持継続とコスト削減に努め、減益幅の圧縮に努めました。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,333億9千2百万円(前期比8.0%減収)、営業利益は123億3千6百万円(前期比10.5%減益)、経常利益は130億5千4百万円(前期比14.3%減益)、親会社株主に帰属する当期純利益は81億4千2百万円(前期比21.6%減益)となりました。

### Q 次期の見通しについてお聞かせください。

**A** 政府が打ち出した新型コロナウイルスの感染拡大防止策が奏功し、社会経済活動が活性化すると期待される中、当社グループは、新型コロナウイルスへの対策を徹底し安

全、安定操業を維持継続するとともに新常態に適応した新事業創出と研究開発の機能を充実することで、高付加価値製品事業のさらなる拡大に取り組んでまいります。また、これまで行ってまいりました投資活動の成果を早期に実績化し業績の立て直しを図るとともに、成長軌道への転換を進めてまいります。

2021年12月期通期の業績につきましては、売上高は1,430億円(前期比7.2%増収)、営業利益は140億円(前期比13.5%増益)、経常利益は148億円(前期比13.4%増益)、親会社株主に帰属する当期純利益は104億円(前期比27.7%増益)を予想しております。

### Q 利益分配についてお聞かせください。

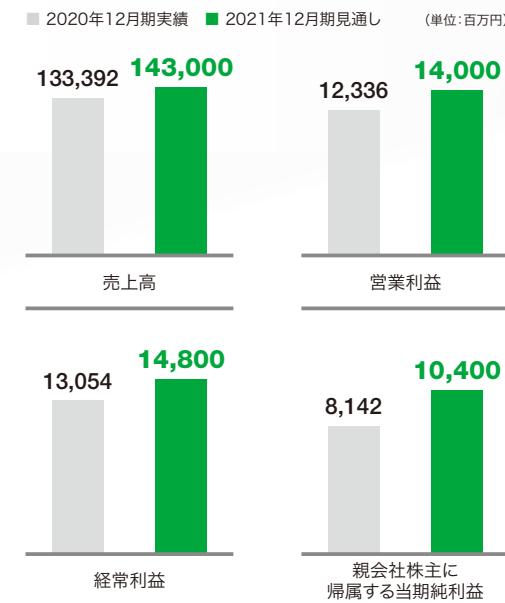
**A** 株主還元につきましては、連結配当性向30%以上を目標に安定的な配当を継続し、自己株式の取得を含めた総還元性向の向上を図ることを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては前期比減収減益となりましたが、1株当たり15円といたしました。当期は中間配当金として、同じく15円をお支払いしておりますので、1株当たりの年間配当金は30円となります(配当性向48.1%)。これに加え、当期は38億8千2百万円の自己株式を取得しましたので、総還元性向は95.4%となりました。

次期につきましては、年間配当金は1株当たり30円(配当性向36.6%)、自己株式の取得は40億円を行うことを予定しており、これによる総還元性向は74.8%を見込んでおります。

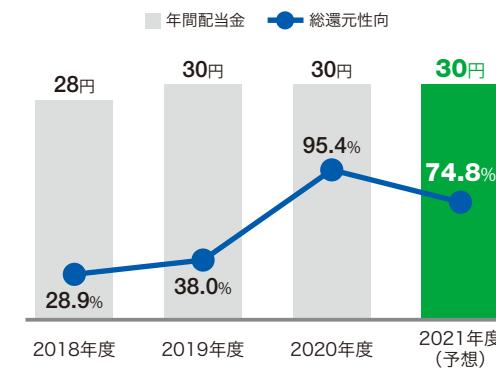
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

### 2021年12月期連結業績予想



予想数値には、本決算発表日現在入手可能な情報に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、本誌数値と異なる可能性があります。

### 1株当たりの年間配当金と総還元性向の推移



当社グループは「未来の子供たちに幸せが届くよう、新しい価値創造に挑戦します」というサステナビリティ方針のもと、持続可能で豊かな社会に役立つ環境にやさしい製品の開発および提供に力を注いでいます。今回はその取り組みの一部をご紹介します。

## 01 CNF〔セルロースナノファイバー〕

### CNFとは何か?

非可食性\*バイオマス由来のCNFは、**脱炭素化社会の実現に貢献する素材**として注目されており、性質として軽く、強く、しなやかな透明の素材です。自動車部材などの高機能材料への応用も加速しています。  
(※) 人間が食用にしない植物材料

### 課題は?

木材等から得られるセルロース繊維をシングルナノセルロース（毛髪の1万分の1の細さ）まで解きほぐす（解繊）には**多大なエネルギーが必要**であり、**CO<sub>2</sub>負荷が大きくなる**とともに**製造コストがかさむことから、CNFの優れた特性を生かした実用例が少ない**のが現状です。



当社では、解繊に必要なエネルギーの低減  
および低コスト化を図ることを目指しました。

### 製造時および使用時にかかるエネルギーの低減 ① 〔新しい酸化反応の利用〕

高濃度の次亜塩素酸ナトリウム水溶液を用いた酸化反応により、非常に緩やかな攪拌混合エネルギーによってシングルナノセルロースにまで解繊される酸化セルロースを開発しました。

### 製造時および使用時にかかるエネルギーの低減 ② 〔良好な解繊性〕

顔料の分散や化粧品の乳化に使用される汎用的なホモキサーで、ナノ解繊が進み透明な水分散液となります（図1参照）。これにより、製造時および使用時にかかるエネルギーを大幅に抑え、コストの削減とCO<sub>2</sub>削減を同時に達成しました。

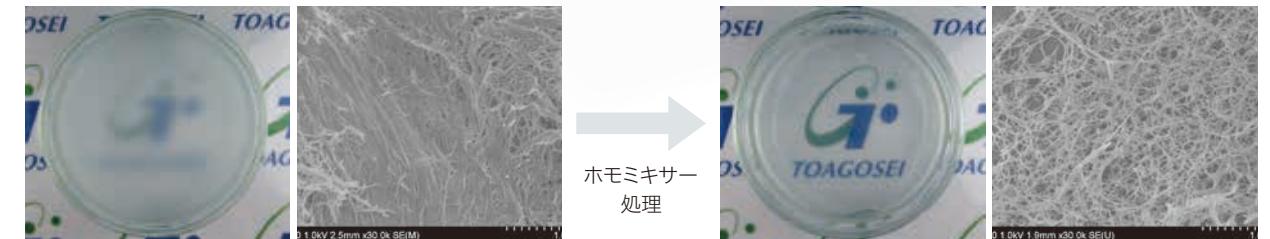


図1. 穏やかな攪拌でナノセルロース化

### 輸送時の省エネルギー化（高濃度な水分散液）

新たに開発した製造方法で得られる酸化セルロースは、既存品に比べて高濃度な水分散液として取り扱うことが可能です。つまり、使用時における水の持込み量の削減や輸送時の省エネルギー化にも貢献できることを意味します。

### 今後の方向性

- 既存のCNFと比べて5分の1程度の販売価格を目指したコストダウンと量産化の検討
- 次亜塩素酸ナトリウムを製造、販売する当社のリソースを最大限生かし、輸送方法も含めたCNFの新しい利用方法の提案
- 用途開発を進め、持続可能で豊かな社会の実現に貢献する製品として、バイオ資源の有効活用とCO<sub>2</sub>削減を目的とした環境にやさしい新しい材料を世の中へ提供



## 02 トヨタ新型「MIRAI」の燃料電池用の接着剤

### 燃料電池自動車とは?

燃料電池自動車は、数百枚積層された燃料電池セル内で水素と酸素を反応させることにより発生した電気をうい、モーターを駆動して走行します。今回開発した高機能接着剤2製品は、燃料電池セル内での水素と酸素の流路を保ち、生成された水の排水性を高めるシールおよびセル内部品の接着を行うために使用されます。

### 当社の製品

- UV硬化型接着剤「アロニックスUVX」  
当社製品である光硬化型樹脂「アロニックス」をベースとする接着剤
  - 燃料電池セル内の接着が困難な電解膜とセル内部品との接着性や接着剤使用工程上の塗布性を高め、燃料電池内部でのガスのリークを防ぐ接着シール効果を発現します。
  - UV硬化により組立工程時間を大幅に短縮し生産性向上にも寄与します。
- 特殊変性オレフィン系ホットメルト「アロンメルト」  
燃料電池セルで用いられる金属セパレーター同士を強固に接着し、ガスの流路を確保します。

<ご参考>出典：トヨタ自動車株式会社



新型「MIRAI」



新型「MIRAI」の燃料電池ユニット

## 03 水素ステーションの設置



開設予定の水素ステーション（イメージ図）

### 二酸化炭素を排出しない次世代燃料の一つとして期待される水素エネルギーの活用推進

当社徳島工場（徳島県徳島市）は、1957年の工場設立時から、カセイソーダや塩素、水素を主製品とする塩水電気分解工場（以下 電解工場）を安全・安定して稼働しています。本電解工場から産出される高純度の水素を製造する技術を活用し、燃料電池自動車（FCV）や燃料電池バス（FCバス）の燃料源となる水素を供給する定置式（日本水素ステーションネットワーク合同会社との共同）および移動式水素ステーションを、2021年秋、徳島工場隣接地に設置する予定です。

### 徳島県内のFCVや水素ステーションの整備目標

| 目標    | FCV    | FCバス | 水素ステーション |
|-------|--------|------|----------|
| 2025年 | 1,700台 | 10台  | 6箇所      |
| 2030年 | 3,600台 | 20台  | 11箇所     |

徳島県は「水素社会」の早期実現に取り組んでいます

（出典）平成27年10月 徳島県水素グリッド構想～「脱・炭素社会」の実現へ～

## 「アロンアルファ®」“接着が速すぎてCM時間が余る” TVCMを全国放映

2020年12月に“生活によくある壊れたもの”を題材にしたアロンアルファCM4編（「家具&イケメンの鼻笛編」「家具&イケメンの鼻笛ウイंक編」「靴&社長編」「おもちゃ&眠るネコ編」）を公開しました。「具体的な用途がわからない」「使うのが難しそう」というお客様の声をもとに、CMではアロンアルファ®で壊れものを実際に直し、アロンアルファ®を使えば「こんなに簡単に、きれいに直せる」ことを表現した動画となっています。Webサイト（<http://www.aronalpha.com/>）などでご覧ください。



## 接着剤の研究開発拠点 高岡創造ラボ設立

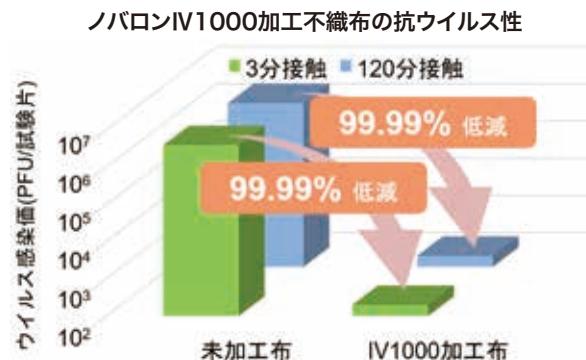
高岡工場内に「高岡創造ラボ」が完成し、2020年10月開所式が行われました。新たな研究開発拠点の誕生により、同工場は接着剤製造拠点として、研究から製造にいたる一貫したモノづくりの体制がさらに強化されました。従来製品の製造や技術サービスの提供にとどまらず、瞬間接着剤を主体とした新製品の開発と量産化技術開発にも、より一層力を入れてまいります。



## インフルエンザウイルスやノロウイルスにも効果、銀系抗菌・抗ウイルス加工剤「ノバロン®」

新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、人々の抗ウイルス加工製品への関心はますます高まっています。銀系抗菌・抗ウイルス加工剤の「ノバロン IV1000」は、インフルエンザウイルスやコロナウイルス\*に対して高い抗ウイルス効果を示す製品です。また、ノロウイルスに対応する「ノバロン IV2000」も開発しました。本製品は、塗料や処理加工剤などへの分散性に優れ、繊維・フィルム・プラスチック成形品への表面加工が容易であるため、さまざまな製品に加工することが可能です。住宅建材や塗料用途を中心に販売を開始しました。

\* ネココロナウイルスで効果を確認。新型コロナウイルスに対する効果は確認中。



## 3年連続、健康経営優良法人2021（ホワイト500）認定取得

当社は、3年連続で「ホワイト500」に認定されました。この健康経営優良法人認定制度は、経済産業省と日本健康会議が共同で実施し、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰するものです。

当社グループが持続的に成長するための源泉は「人」であり、多様な人財が生き生きと働くことができるよう、従業員の健康保持増進に取り組んでいきます。



## EcoVadis社のサステナビリティ評価で2年連続最高評価を取得

当社広野工場は、2020年11月にEcoVadis社のサステナビリティ評価において、2019年のゴールド評価に続き、対象企業の上位1%以内の企業に付与されるプラチナ評価を取得し、2年連続して最高評価を取得しました。EcoVadis社は、4つのテーマ（環境、労働と人権、倫理、持続可能な資材調達）に分類された21項目のサステナビリティ分析を行うグローバルな評価機関であり、世界160か国、200業種、75,000以上の団体・企業の評価を行っています。同工場は、引き続き持続可能な社会の実現に貢献できる高付加価値製品の提供を続けてまいります。



## アロン化成 「据え置き型レンタル手すり 階段タイプ(AT-C-E1050-S)」

工事不要で、短時間で設置できる据え置き型レンタル手すりに、玄関先の階段に手すりを設置できるタイプがラインアップに加わりました。玄関先がすぐに公道になっている戸建などにも設置できます。また手すりが伸縮するため、設置時の微調整が簡単で、さまざまなシーンに対応できます。高齢者の段差昇降の補助、動線の確保に便利な製品です。

●アロン化成の介護用品は介護ショップ等でお買い求めいただけます。

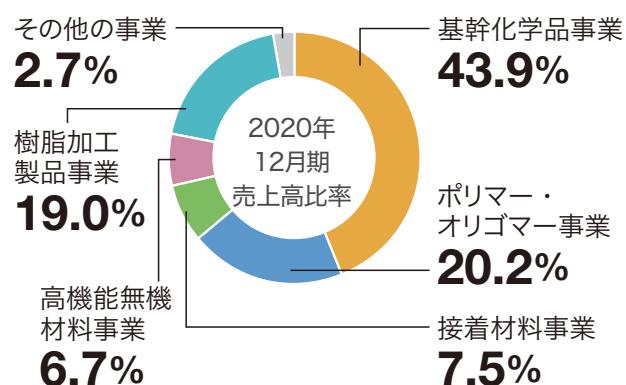


## セグメント別売上高・営業利益

(2020年12月期)

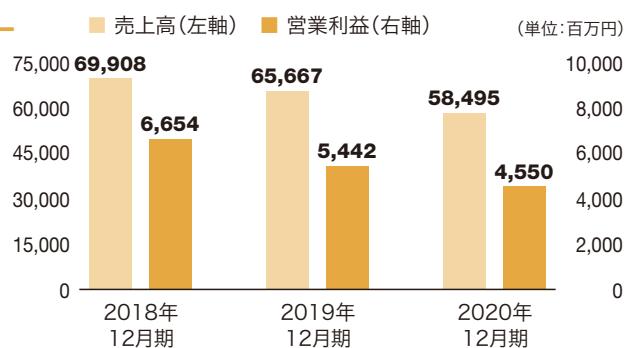
|              | 売上高    | 営業利益  |
|--------------|--------|-------|
|              |        | (百万円) |
| 基幹化学品事業      | 58,495 | 4,550 |
| ポリマー・オリゴマー事業 | 26,944 | 3,141 |
| 接着材料事業       | 10,054 | 781   |
| 高機能無機材料事業    | 8,980  | 2,690 |
| 樹脂加工製品事業     | 25,285 | 1,188 |
| その他の事業       | 3,633  | △45   |

## セグメント別売上高比率



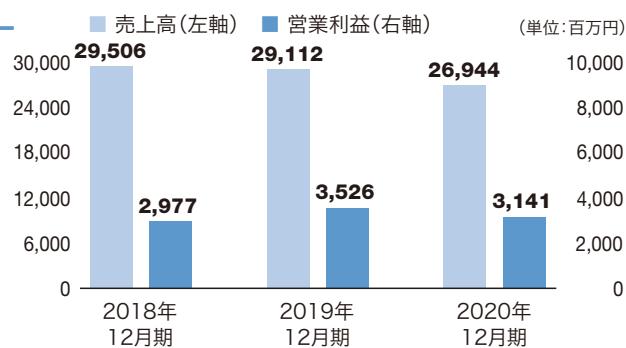
## 基幹化学品事業

電解製品は、紙パルプ、金属・鉄鋼や自動車関連など広範な産業分野において需要が低調に推移し販売数量が低迷したことから減収となりました。アクリルモノマー製品は、年後半に向けて販売数量は回復しましたが前半の販売不振および原料価格安に連動した製品価格低下の影響などから減収となりました。工業用ガスは、需要回復が遅れたことなどから減収となりました。



## ポリマー・オリゴマー事業

アクリルポリマーは、紙パルプ向けや前半における自動車関連向け製品の需要不振の影響などから販売数量が減少し減収となりました。アクリルオリゴマーは、年後半にかけて販売数量は回復しましたが前半の販売低迷を補えず減収となりました。高分子凝集剤は、輸出の減少や販売価格の低下などから減収となりました。



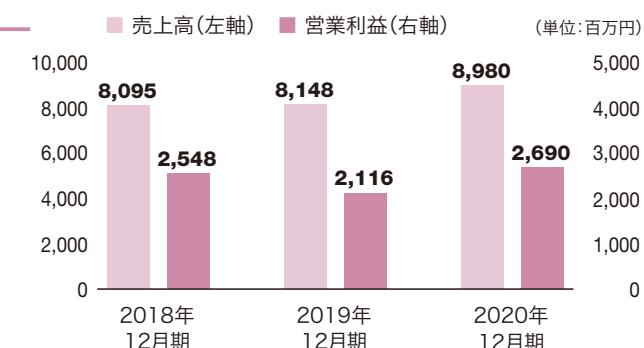
## 接着材料事業

瞬間接着剤は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から国内外の市場において販売数量が低迷したことなどから減収となりました。機能性接着剤は、新規用途向け製品の販売開始はありましたが、前半の自動車関連やエレクトロニクス関連向け製品の需要が低調に推移したことおよび一部不採算製品の販売を縮小したことなどから減収となりました。



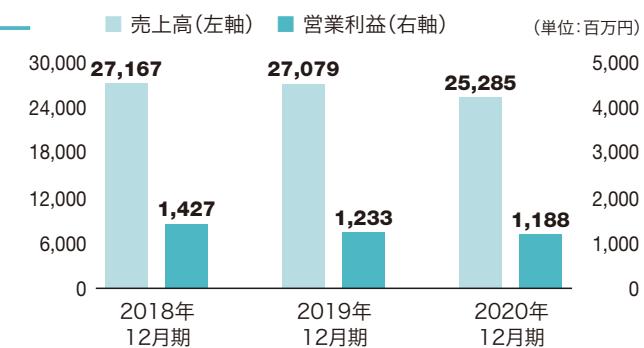
## 高機能無機材料事業

高純度無機化学品は、テレワークの拡大などに伴う半導体向け需要が年間を通し堅調に増加したことなどから増収となりました。無機機能材料は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から抗菌・抗ウイルスへの関心が高まり需要が増加したことに加え、電子部品向けイオン捕捉材の販売も好調に推移し増収となりました。



## 樹脂加工製品事業

管工機材製品および建材・土木製品は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などから需要は低調に推移し減収となりました。ライフサポート製品は、年後半に向けて在宅介護向け製品などの販売数量が回復しましたが前半の不振を補えず減収となりました。エラストマーコンパウンドは、一部製品の需要低迷や東南アジアにおける新規開発案件の遅延などから減収となりました。



## 貸借対照表

(単位:百万円)

|         | 前期末<br>(2019年12月31日) | 当期末<br>(2020年12月31日) | 増減額     |
|---------|----------------------|----------------------|---------|
| 流動資産    | 138,959              | 131,376              | △ 7,582 |
| 固定資産    | 108,252              | 110,456              | 2,203   |
| 資産合計    | 247,211              | 241,832              | △ 5,378 |
| 流動負債    | 32,911               | 33,337               | 426     |
| 固定負債    | 15,721               | 10,852               | △ 4,868 |
| ① 負債合計  | 48,632               | 44,190               | △ 4,442 |
| 純資産     | 198,579              | 197,642              | △ 936   |
| 負債純資産合計 | 247,211              | 241,832              | △ 5,378 |

## 損益計算書

(単位:百万円)

|                     | 前期<br>(自2019年1月1日<br>至2019年12月31日) | 当期<br>(自2020年1月1日<br>至2020年12月31日) | 増減額      |
|---------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------|
| ② 売上高               | 144,955                            | 133,392                            | △ 11,562 |
| 売上総利益               | 40,714                             | 38,064                             | △ 2,650  |
| 販売費及び一般管理費          | 26,931                             | 25,728                             | △ 1,203  |
| 営業利益                | 13,782                             | 12,336                             | △ 1,446  |
| ③ 経常利益              | 15,230                             | 13,054                             | △ 2,175  |
| 特別損益                | 60                                 | △ 798                              | △ 858    |
| 親会社株主に<br>帰属する当期純利益 | 10,387                             | 8,142                              | △ 2,244  |

## キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

|                    | 前期<br>(自2019年1月1日<br>至2019年12月31日) | 当期<br>(自2020年1月1日<br>至2020年12月31日) |
|--------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| ④ 営業活動によるキャッシュ・フロー | 18,615                             | 20,671                             |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー   | △ 15,855                           | △ 11,362                           |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー   | △ 4,582                            | △ 8,491                            |
| 現金及び現金同等物の期末残高     | 43,113                             | 43,800                             |

## POINT ①

負債合計は、「支払手形及び買掛金」が減少しましたため、前期末に比べ44億4千2百万円減少し、441億9千万円となりました。

## POINT ②

売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大による需要減少やアクリルモノマー製品の値下がりの影響などから、高機能無機材料を除くセグメントが減収となり、前期に比べ115億6千2百万円減少し、1,333億9千2百万円となりました。

## POINT ③

経常利益は、販売数量の減少による営業利益の減少に加え為替差損が発生したことなどから、前期に比べ21億7千5百万円減少し、130億5千4百万円となりました。

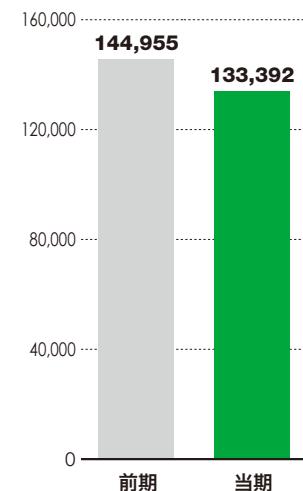
## POINT ④

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出等が増加しましたため、前期に比べ支出が39億8百万円増加し、84億9千1百万円の支出となりました。

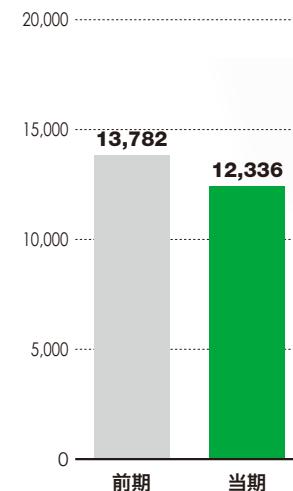
## 2020年12月期(当期)

(単位:百万円)

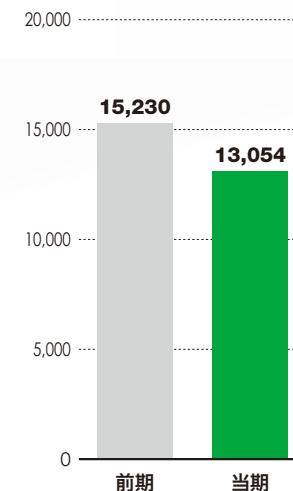
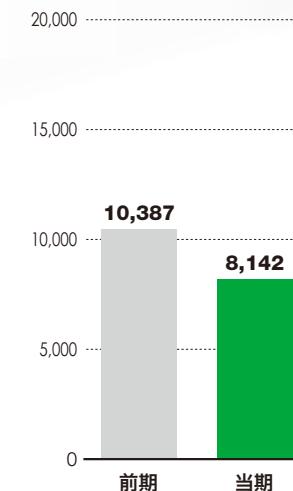
## 売上高



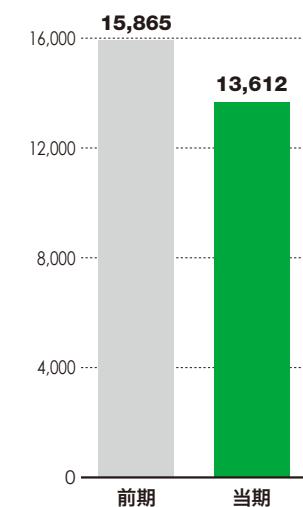
## 営業利益



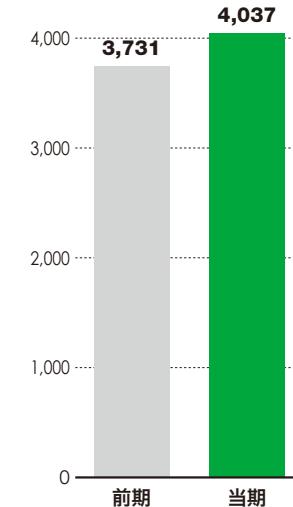
## 経常利益

親会社株主に帰属する  
当期純利益

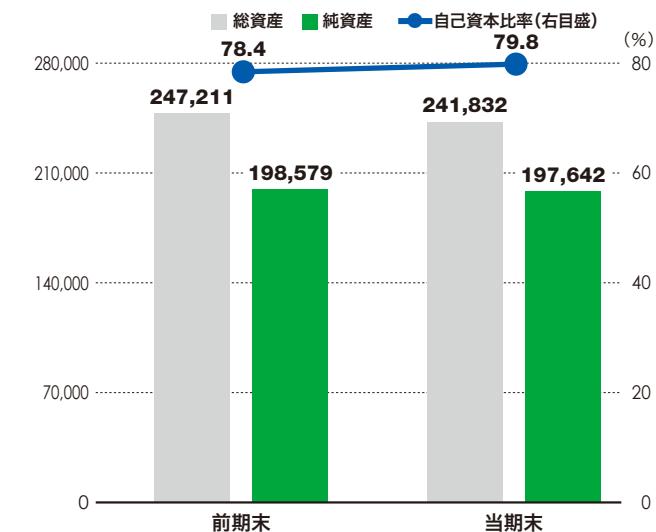
## 設備投資額



## 研究開発費



## 総資産・純資産・自己資本比率

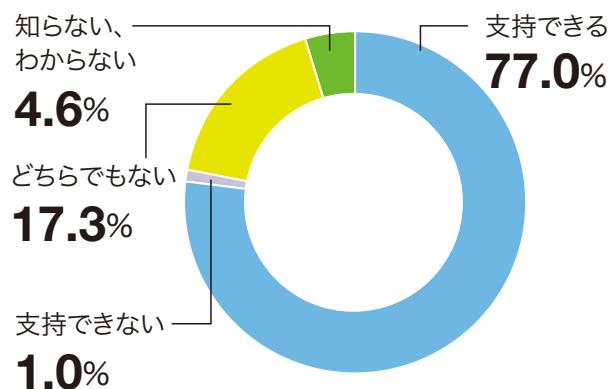


「第108期中間株主通信」でお願いしましたアンケートの結果を下記のとおりご報告いたします。

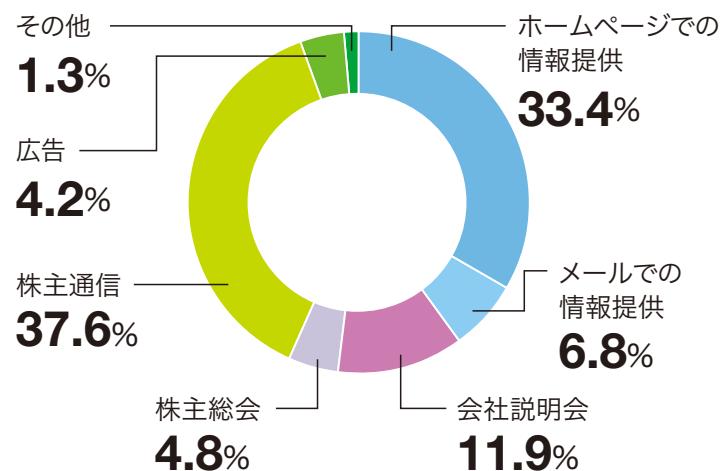
ご協力いただきました皆様に御礼申し上げますとともに、皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の経営に反映させてまいります。

## ■ アンケート結果

当社経営方針への支持度をお聞かせください。



当社のIR活動について、特に充実を希望されることは何ですか。

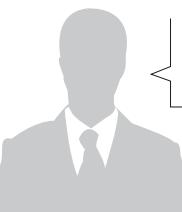


## ■ 株主の皆様からのご意見・ご要望Q&A



**Q** 新製品や新技術の開発に期待しています。現在の取り組み状況を教えてください。

**A.** 当社グループは、高付加価値製品事業の拡大を進め、将来を支える「第4の柱」事業を含む新ビジネスユニットの創出を目指しています。その推進組織として、本年1月「新製品開発事業部」を新設しました。本事業部が中心となり、新規キーマテリアルや新サービスの探索に努めています。



**Q** 事業を通じて世の中に貢献する企業であってほしいと思います。

**A.** モビリティ、エレクトロニクス、ヘルスケア、ライフライン、生物多様性、エネルギーを注力分野と位置づけ、それぞれの分野の重点課題(マテリアリティ)を設定し、事業を通じた社会的価値の提供に努めています。本株主通信では「未来を創る!環境にやさしい製品」として、その活動の一端をご紹介しました。ぜひ、ご覧ください。

## 会社概要

本店所在地/〒105-8419 東京都港区西新橋一丁目14番1号  
電話 (03)3597-7215(代表)

創立/1944年7月17日

資本金/20,886百万円

従業員/連結2,527名  
単独1,268名

## 取締役 (2021年3月30日現在)

|              |        |
|--------------|--------|
| 代表取締役社長      | 高村 美己志 |
| 代表取締役副社長     | 石川 延宏  |
| 取締役          | 鈴木 義隆  |
| 取締役          | 美保 享   |
| 取締役          | 木村 正弘  |
| 取締役          | 杉浦 伸一  |
| 社外取締役        | 中西 智   |
| 社外取締役        | 小池 康博  |
| 社外取締役        | 森 雄一郎  |
| 取締役(監査等委員)   | 伊藤 克幸  |
| 社外取締役(監査等委員) | 高野 信彦  |
| 社外取締役(監査等委員) | 石黒 清子  |
| 社外取締役(監査等委員) | 安田 昌彦  |
| 社外取締役(監査等委員) | 團野 耕一  |

## 株主メモ

- 事業年度…………… 毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会… 毎年3月に開催
- 基準日 …………… 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日  
中間配当 毎年 6月30日
- 公告の方法 …… 電子公告の方法により行います。  
ただし、電子公告によることができない  
事故その他のやむを得ない事由が生じた  
ときは、日本経済新聞(東京)に掲載します。  
公告掲載URL(<https://www.toagosei.co.jp/>)

## 株式の状況

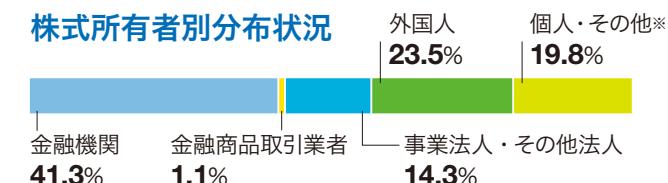
|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 275,000,000株 |
| 発行済株式総数  | 128,300,000株 |
| 株主数      | 17,279名      |

## 大株主の状況

| 株主名   | 株数(千株) | 出資比率(%) |
|---|--------|---------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                                     | 11,092 | 8.66    |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)  | 6,798  | 5.31    |
| 株式会社三井住友銀行  | 5,818  | 4.54    |
| 東亜合成取引先持株会  | 4,511  | 3.52    |
| 東亜合成グループ社員持株会   | 2,873  | 2.24    |
| 株式会社三菱UFJ銀行   | 2,824  | 2.20    |
| NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND | 2,124  | 1.66    |
| 農林中央金庫  | 1,972  | 1.54    |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口5)   | 1,946  | 1.52    |
| 大樹生命保険株式会社  | 1,845  | 1.44    |

出資比率は、自己株式(196,018株)を控除して計算しております。

## 株式所有者別分布状況



※「個人・その他」には自己株式が含まれております。

- 株主名簿管理人…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先…………… 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) **0120-782-031** (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店  
および全国各支店で行っております。

## ご案内

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 各種手続用紙のご請求について(特別口座の株主様)

以下の手続用紙のご請求については、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社のインターネットで24時間お受けしております。

#### ■ホームページアドレス

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

- ・ 口座振替申請書
- ・ 単元未満株式買取請求書(特別口座用)
- ・ 配当金振込指定書(特別口座用)
- ・ 変更届(住所・氏名・届出印等)

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 「配当金計算書」について

配当金のお支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

## 当社Webサイトをぜひご覧ください



### 個人投資家の皆さまへ



### 東亜合成Webサイトトップページ

<https://www.toagosei.co.jp/>

東亜合成

検索

### 当社グループの強み、今後の成長戦略を紹介

<https://www.toagosei.co.jp/ir/individual/>